



## 挨拶の大切さ

校長 平塚 誠二

「挨拶」という言葉の意味を調べると、「挨」は「心を開く」、「拶」は「相手に近づく」という意味があります。つまり「お互いの心を開き、相手の心に近づく」という意味になります。「朝早くからご苦労様です。」と働く人をねぎらう「おはようございます。」、「今日のご機嫌いかがですか。」と相手の体調や心理状態を気遣う「こんにちは。」は短い言葉ですが、この言葉が相手との距離を縮め、挨拶をする側もされる側も温かい気持ちになり、コミュニケーションをスムーズに進めるきっかけにもなります。

先日行われた市の陸上運動記録会では、「丹原小の児童の挨拶がすばらしい。」とのお褒めの言葉をいただきました。ただ、朝、校門の前で挨拶をしていると、少し離れた所からでも「おはようございます。」と元気な挨拶をしてくれる子、横断歩道を渡りながら顔を見てさわやかな挨拶をしてくれる子、顔を見て小さな声で挨拶してくれる子、声は聞こえないけれど会釈をしてくれる子、何もせずに通り過ぎる子などいろいろな子がいます。この1年半の間に挨拶の姿に成長が感じられる子もたくさんいて、その子の顔が目に見えられます。

挨拶がなかなかできないのはいろいろな理由があるでしょう。恥ずかしいのかな、朝はしんどいのかな、何か嫌なことがあったのかな、人とのコミュニケーションが苦手なのかな、自分に自信が持てないのかな、などいろいろなことを考えます。そして、明日は元気な挨拶が返ってくるという期待し、次の朝を迎えます。声の大きさが人によって様々なのは当たり前ですが、みんなが挨拶の大切さを知り、朝から自然にできるようになったらいいなと心から思います。

子どもたちは、将来進学や就職などで、必ず知らない人たちの中に入っていくでしょう。その時に、まずしっかり挨拶して相手との心の距離を縮められるよう、小学生の間に「挨拶すること」を身に付けてほしいと願います。

挨拶は、相手の心を開く言葉、相手へのねぎらいや気遣いの気持ちの込められた言葉、そして相手に勇気や希望を与える言葉だと年を重ねるごとに思います。丹原小では、挨拶を大切に考え、挨拶運動や様々な掲示で啓発を続けています。一方で、子どもたちは大人の姿を本当によく見ています。大人がしっかりと挨拶する姿を見せ続けることもとても大切なことです。私自身反省することもたくさんありますが、明日からも自分らしく挨拶を大切にしていきたいと思います。

日 曜	11月予定	日 曜	12月予定
5 火	児童生徒をまもり育てる日	2 月	5時間授業（～4日）
6 水	繰替休業日（9日と）	4 水	民生児童委員懇談会
9 土	丹原っ子フェスティバル（表現活動発表会）	18 水	4時間授業・期末懇談会
11 月	愛媛県陸上運動記録会	19 木	4時間授業・期末懇談会
20 水	5時間授業・音楽フェスティバル（5年生）	25 水	3時間授業・終業式
		26 木	冬季休業日開始（～1/7火）
		27 金	仕事納め



### 【お知らせ・お願い】

○特別校時・下校予定時刻については、学校ホームページで確認していただけます。  
○マチコミメールでの欠席・遅刻連絡にご協力いただきありがとうございます。電話の場合は、7:20～8:00にお願いいたします。また、午後は、原則として17:30までに頂けると助かります。（学校長・PTA理事会）

★翌月の行事予定は、前月5日前後に学校HPIにUPいたします。

## <各学年より>

★カラー版は、学校HPよりご覧いただけます。

- 11月の予定授業日数は、20日です。
- 学期の半分が過ぎました。学年に応じた「家庭学習の習慣」を身に付けましょう。
- 日の入り時刻が17:15前になりました。日没前に帰路につくようご家庭でもお声掛けください。

### 1年生

国語「じどう車くらべ」「かたかなをかこう」  
「どんなおはなしができるかな」「たぬきの糸車」  
漢字の練習も進めています。御家庭でも、練習をお願いします。

算数「ひきざん2」

生活「たのしいあきいっぱい」

\*11月中旬から秋のおもちゃを作り始めます。どんぐりや松ぼっくり、木の実などありましたら、集めておいてください。

\*丹原っ子フェスティバルでは、「おむすびころりん」の創作劇を発表します。

### 2年生

国語「紙コップ花火の作り方」  
「おもちゃの作り方をせつめいしよう」  
「みきのたからもの」  
算数「かけ算(2)」

\*かけ算の学習では、6~9の段に入ります。反対やバラバラでも言えるように練習します。引き続き、御家庭でも、練習をお願いします。

\*丹原っ子フェスティバルでは、国語科で学習した物語「スイミー」を劇にして、発表します。音楽科で練習した合奏「ミッキーマウスマーチ」も演奏します。

### 3年生

\*2学期最大の行事丹原っ子フェスティバルが近付いてきました。今年度は、国語科で学習した「ちいちゃんのかげおくり」を音楽(歌)劇にして発表します。戦争を知らない子どもたちが精一杯の想像力でちいちゃんに思いを重ねて伝えられるように歌と言葉で表現したいと思います。

\*「戦争」「命」「家族」等がテーマになっているお話です。フェスティバルの後に、ぜひ、家族でこれらについてお話をする時間をとっていただければ幸いです。

### 4年生

国語  
「未来につなぐ工芸品」「慣用句」  
「短歌・俳句に親しもう」  
算数  
「がい数とその計算」  
「小数のかけ算やわり算」

\*丹原っ子フェスティバルでは、総合的な学習の時間で調べた防災のことを防災啓発劇として発表します。楽しく分かりやすい劇にしようと、練習を頑張っています。小道具・大道具は、子どもたちが工夫して自分たちで作っています!楽しみに、お越しく下さい。

### 5年生

国語「浦島太郎」「和語・漢語・外来語」  
「固有種が教えてくれること」  
自分の考えを持って、表現することが大切です。御家庭でも、「どう思う?」「どう考える?」といった問い掛けを様々な場面でしてください。

算数「平均とその利用」

「単位量当たりの大きさ」「割合」

社会「私たちの生活と工業生産」

\*丹原っ子フェスティバルでは、今まで練習してきた合唱・合奏を披露します。また、11月20日には音楽フェスティバルもあります。応援、お声がけよろしくをお願いします!

### 6年生

\*放課後の陸上特別練習では、最高学年としてひたむきに努力する姿が見られました。一緒に練習した4、5年生によりバトンを渡せたと思います。陸上記録会も無事に終え、一つまた一つと学校行事も終わりを迎えると同時に、卒業に向けて一歩ずつ近付いています。日数にすると、卒業まで残り100日を切りました。これまで以上に日々の歩みを大切にしながら、丹原小学校の卒業生としての誇りを持てるよう、ますます凡事徹底を心掛けていきます。

\*丹原っ子フェスティバルでは、「笑いあり涙ありぼくらの青春物語in広島」というタイトルで創作劇を行います。ぜひご覧ください。